

# 履 歴 書

氏名（ふりがな） 熊本 太郎（くまもと たろう）

生年月日 19XX 年 1 月 11 日

自宅住所 〒8XX-0XXX ○○県○○市○○町 1-23-4-567  
TEL/FAX : 0XX-123-4567

勤務先・役職 ○○大学大学院○○研究科・助教  
○○大学大学院○○研究科 ○○学部門 ○○学分野  
〒8XX-0XXX ○○県○○市○○町 8-9  
TEL : 0XX-321-4567 FAX : 0XX-321-1234  
E-mail taro@xyz.abc.ne.jp

学 位 医学博士（1990 年 3 月 ○○大学）

所属学会 日本○○学会（13 年間、平成 XX 年より評議員）、  
日本△△学会（11 年間、平成 XX 年より理事）  
日本□□学会（9 年間）

学 歴 19XX 年 3 月 31 日 ○○高等学校 卒業  
19XX 年 4 月 1 日 ○○大学医学部 入学  
19XX 年 3 月 25 日 同 卒業  
19XX 年 4 月 1 日 ○○大学大学院○○研究科 入学  
（○○学専攻）  
19XX 年 3 月 24 日 同 修了（医学博士）

職 歴 19XX 年 4 月 1 日 ○○病院・研修医  
19XX 年 4 月 1 日 米国 NIH リサーチアソシエイト（Dr. ○○研究室）  
20XX 年 4 月 1 日 ○○大学大学院○○研究科・助教  
現在に至る

賞 罰 19XX 年 12 月 3 日 第 10 回日本 xx 学会賞受賞

免 許 19XX 年 5 月 10 日 医師免許（登録第 11111 号）  
19XX 年 10 月 1 日 日本○○学会認定 専門医 111 号

# 業績目録

注：著者名は、原則として全員を記すこと。ただし著者数が多数にわたる（10人以上）場合は、最初の著者を3名記入し、以下を省略のこと（省略する場合、その員数と、掲載されている応募者の順番を○番目と記入）。なお、応募者にはアンダーラインを付し、論文の corresponding author には\*を記すこと。また投稿中論文は記載しないこと。印刷中論文については、正式な採択通知書のコピーを同封できる場合に限って、記載が認められる。

## I. 原著論文

1. Kumamoto T\*, Honjo E., Oe Y., Kuhonji T., Kurokami T.  
Endothelin activates the ..... in vascular smooth muscle.  
Nature 123, 456-789 (2005)
2. Honjo E.\*, Kumamoto T, Oe Y., et al. (15人中2番目)  
Regulation of Human B Cell ...  
Proc. Natl. Acad. Sci. USA 78, 9-10 (2010)
3. Oe Y., Honjo E., Kuhonji T, Kumamoto T., Kurokami T\*.  
Cell-matrix interaction via CD44 is ..... PKC activation.  
J Cell Biol., in press.

## II. 総説

1. Kumamoto T\*.  
Endothelin activates the ..... in vascular smooth muscle.  
Curr. Opin. Struct. Biol. 123, 456-789 (2007)
2. Honjo E., Kumamoto T\*, Kurokami T.  
Regulation of Human B Cell ...  
FASEB J. 78, 9-10 (2011)

## III. 著書

1. 熊本太郎  
細胞培養  
生化学実験講座 20, 456-789, 東京化学同人 (2010)

## IV. 招待講演

(注：国際学会や全国規模の学会に限定し、地方集談会を除いたものを記載のこと)。

1. 熊本太郎、本荘次郎  
エンドセリンと.....活性化機構  
第123回医学薬学シンポジウム(2007)
2. Kumamoto T.  
Regulation of Human B Cell ...  
Tenth International Conference on Human .... (2008)

## V. 研究費採択状況（代表者分・分担者分をそれぞれ別個に記載して、明記すること）

(注：過去に取得した競争的研究資金について、文部科学省科学研究費、その他省庁研究補助金、財団等補助金別に記載のこと。)

## 研究代表者分

### 文部科学省科学研究費

1. 平成 XX～XX 年度 文部科学省科学研究費 基盤研究(B) 合計 15,000 千円  
エンドセリンと.....活性化機構
2. 平成 XX～XX 年度 文部科学省科学研究費 基盤研究(A) 35,000 千円  
動脈硬化におけるエンドセリンと.....に関する研究

### その他省庁研究補助金

1. 平成 XX～XX 年度 厚生労働省科学研究費  
がん克服戦略研究事業 50,000 千円  
ヒト B 細胞の.....

### 財団等補助金

1. 平成 XX 年度 受託研究費 2,000 千円  
エンドセリンと.....の作用機構に関する研究

## 研究分担者分

### 文部科学省科学研究費

1. 平成 XX～XX 年度 文部科学省科学研究費 基盤研究(B) 合計 14,000 千円  
TGF- $\beta$ .....の分子機構に関する研究 (研究代表者 黒髪太郎)
2. 平成 XX～XX 年度 文部科学省科学研究費 基盤研究(B) 35,000 千円  
高脂血症における TGF- $\beta$ .....に関する研究 (研究代表者 大江良子)

### その他省庁研究補助金

1. 平成 XX～XX 年度 厚生労働省科学研究費  
がん克服戦略研究事業 70,000 千円  
ヒト B 細胞の..... (研究代表者 黒髪太郎)

### 財団等補助金

1. 特になし

# 研究及び教育に関する業績の概要

熊本 太郎

現在までの業績の概要をA4に1枚、1200字以内で記載すること。

# 研究及び教育に対する抱負

熊本 太郎

着任後の研究及び教育に関して、現在お持ちの抱負をA4に1枚、1200字以内で記載すること。